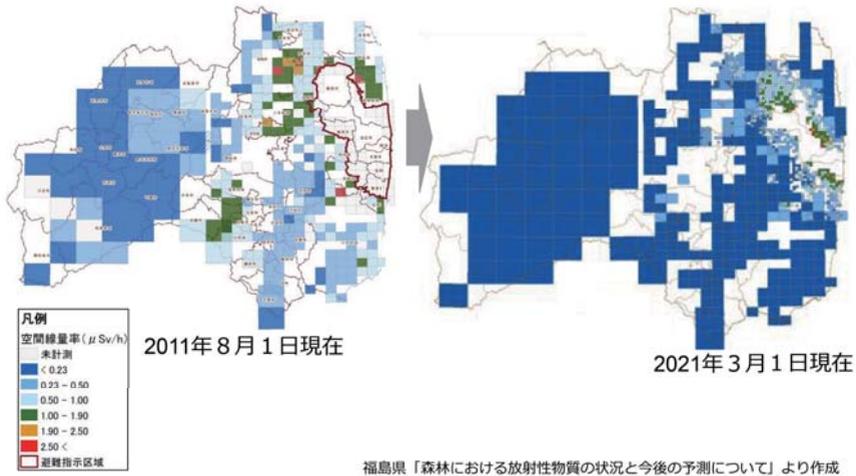


2021年3月時点の362箇所の空間線量率の平均値は、
2011年8月時点の値に比べて約20%



福島県は、2011年度から毎年、県内の森林において空間線量率等のモニタリングを実施しています。2011年度の調査箇所は362箇所でしたが、2020年度には1,300箇所まで拡大して調査が実施されています。

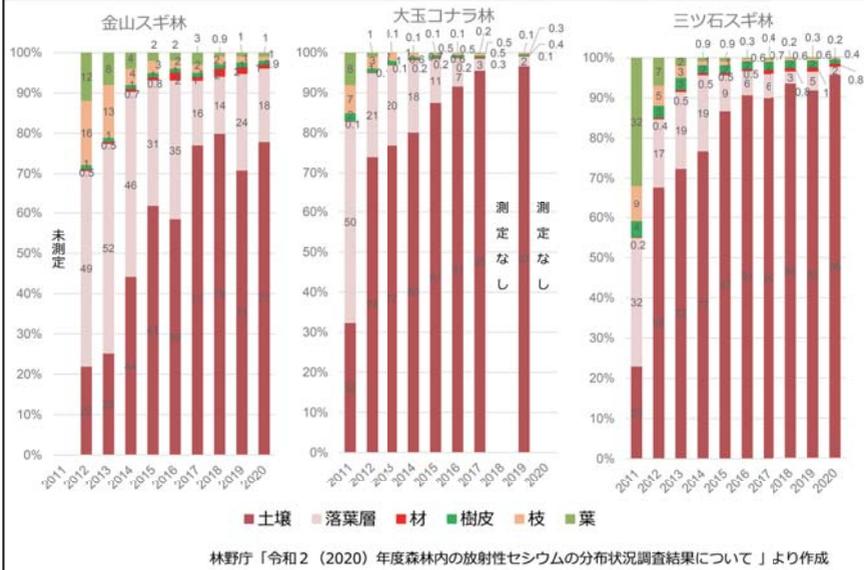
継続して観測している362箇所の空間線量率の平均値は、2021年3月時点では $0.18\mu\text{Sv/h}$ となり、2011年8月時点の値 ($0.91\mu\text{Sv/h}$) と比較して約20%となりました。森林内の空間線量率は物理学的減衰率とほぼ同じく低下しています。

2021年3月時点の地域別の測定結果（最小値～最大値）は、以下のとおりです。

- ・ 県北（測定箇所数 361）： $0.04 \sim 1.25\mu\text{Sv/h}$
 - ・ 県中（測定箇所数 122）： $0.04 \sim 0.36\mu\text{Sv/h}$
 - ・ 県南（測定箇所数 38）： $0.04 \sim 0.21\mu\text{Sv/h}$
 - ・ 会津（測定箇所数 33）： $0.03 \sim 0.08\mu\text{Sv/h}$
 - ・ 南会津（測定箇所数 22）： $0.03 \sim 0.08\mu\text{Sv/h}$
 - ・ 相双（測定箇所数 653）： $0.08 \sim 3.07\mu\text{Sv/h}$
 - ・ いわき（測定箇所数 71）： $0.05 \sim 1.06\mu\text{Sv/h}$
- （関連ページ：上巻 P183 「森林中の分布」）

本資料への収録日：2019年3月31日

改訂日：2022年3月31日



森林内の放射性セシウムは、事故後最初の1年である2011年から2012年までにかけて、葉、枝、落葉層の放射性セシウムの分布割合が大幅に低下し、土壌の分布割合が大きく上昇しました。これは、樹木の枝葉等に付着した放射性セシウムが、落葉したり、雨で洗い流されたりして地面の落葉層に移動し、さらに落葉層が分解され土壌に移動したためと考えられます。その後も放射性セシウムの土壌への分布割合はさらに増えており、2020年現在、森林内の放射性セシウムの90%以上が土壌・落葉層に分布し、その大部分は土壌の表層0～5cmに存在しています。

また、落葉層の分布割合は金山スギ林で高く、他林分で低くなっており、林分ごとに異なる傾向を示しました。今後も引き続き調査を実施することとしています。

（関連ページ：上巻 P183「森林中の分布」）

本資料への収録日：2016年1月18日

改訂日：2022年3月31日

区分	融雪期 (3/1 ~ 4/30)		梅雨期 (5/1 ~ 7/31)		秋期 (8/1 ~ 10/31)
	全試料数	118	(342)	184	(264)
不検出 ^{※1} 試料数	111	(333)	181	(260)	169
検出試料数 ^{※2}	7	(9)	3	(4)	6
検出試料中の放射性Cs濃度 ^{※3} (最小値 ~ 最大値) (Bq/L)	1.1~5.9	(1.0~5.9)	1.0~ 13.1	(1.0~13.1)	1.1~6.8
不検出の割合	94.4%	(97.4%)	98.4%	(98.5%)	96.6%



資料：渓流水中の放射性セシウムの観測結果（2012年6月12日、9月21日、12月20日（独）森林総合研究所プレスリリース）より作成

林野庁

福島県内の森林から流れ出る渓流水に含まれる放射性セシウムを調査したところ、ほとんどの試料で不検出でしたが、降雨があった日等に一部の試料から放射性セシウムが検出されました。これらの試料には、懸濁物質（水に溶けない粒子）が含まれていたため、ろ過した後に改めて放射性セシウム濃度を測定したところ、全て不検出となりました。

これらのことから、放射性セシウムが検出されたのは、降雨により渓流水の流量が増加する際に見られる一時的な懸濁物質の増加が主な理由と推測されます。

1. 検出下限値はCs-134、Cs-137共に1 Bq/L。
2. 検出試料には懸濁物質が含まれており、ろ過後に測定したところ全てが不検出。
3. 放射性セシウム濃度はCs-134とCs-137の合計。
4. 観測地は以下のとおり。
融雪期：伊達市、飯舘村、（二本松市、会津若松市、郡山市、広野町）
梅雨期：伊達市、飯舘村、（二本松市）
秋期：伊達市、飯舘村
5. 数値は全期間観測した伊達市と飯舘村の結果。なお、融雪期及び梅雨期の（ ）の数値は上記4.の括弧書きの市町の結果を含む値。

本資料への収録日：2016年1月18日